

# 【お知らせ】 マルチコア・モデルベース開発環境 Embedded Target for RH850 Multicore を開発

R20TS0041JJ0100  
Rev.1.00  
2016.6.24 号

## 概要

ルネサス エレクトロニクスは、車載制御用マイコン RH850 向けのマルチコア・モデルベース環境 Embedded Target for RH850 Multicore（仮称、以下 RH850 MBD）を開発しました。

## 1. 製品の概要

RH850 MBD は、Processor In the Loop Simulation（以下 PILS）環境自動構築ツール「Embedded Target for Renesas CS+」のマルチコア対応に加え、イーソル株式会社（URL: <http://www.esol.co.jp/>）のモデルベース並列化ツールとの連携のためのサポートツールを含む、ルネサス統合開発環境「CS+」の連携ツールです。

RH850 MBD は、MathWorks 社（URL: <http://jp.mathworks.com/>）Simulink モデルからの実装フェーズで、RH850 マルチコア向け並列コードを生成し、機能検証、性能検証を実現する開発フローによって、「エコカー／燃費改善」、「安全性向上」のための先進的な自動走行制御システムの実現に貢献します。

RH850 MBD の概要は以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/mbd-rh850-multicore>

## 2. 製品の特長

主な特長は以下のとおりです。

- ・ CS+ デバッガ機能で、サブシステム単位の実行時間を取得し、シミュレーション時の最悪時間の実行状況をグラフ表示
- ・ イーソル株式会社のモデルベース並列化ツール「Model Based Parallelizer」（以下 eSOL MBP（仮称））のオプション製品「eSOL MBP Renesas RH850 PILS Package」（仮称）と連携し、シングルコアでの PILS により取得した実行時間をもとに、最適なコア割当てを自動探索
- ・ モデルベース並列化ツールのコア割当プランや、ユーザが指示する割当プランに従い、コア間同期処理などをモデル上に自動配置し、MathWorks 社 Embedded Coder で RH850 用並列ソースコードを生成

## 3. 動作環境（予定）

- ・ Windows 7（32 ビット版 および 64 ビット版）
- ・ MathWorks 社 MATLAB R2011b～R2016a
- ・ ルネサス統合開発環境 CS+ V4.01.00 以降

## 4. 発売予定

RH850 MBD は 2016 年秋より発売する計画です。詳細は、最寄りの弊社営業または特約店までご連絡ください。

以上

改訂記録

| Rev. | 発行日       | 改訂内容 |      |
|------|-----------|------|------|
|      |           | ページ  | ポイント |
| 1.00 | 2016.6.24 | -    | 新規発行 |
|      |           |      |      |

ルネサスエレクトロニクス株式会社  
〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレシア）

■総合お問い合わせ先

<https://www.renesas.com/support/contact.html>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。